

▽議案第1号

幌延町東ヶ丘スキー場設置条例の一部を改正する条例の制定について

◎従前の管理棟使用料と若干変更されているが、説明してほしい。

◎他の社会教育施設との整合性を図ったことと、施設が新しくなり、利便性が向上したため、若干料金を上げている。

◎ただ、他の社会福祉施設の減免規制を適用するため、町内会やこども会等の利用料はかからないが、個人での使用料は値上がりする。

◎その他、団体によって7割から5割減免となり、いずれも時間で変動する。

◎冬期間にスキー場がオープンしている間、管理棟の暖房は入っているのか。

◎新しい管理棟はトイレ暖房と休憩室暖房は別々となっており、寒くない形で運営する。

▽議案第7号

平成31年度幌延町一般会計補正予算について

◎問寒別地区での移住促進

住宅整備事業は、現在のこの地区で住宅を探している方であれば誰でも入居が可能なのか。また、住宅の構造は、以前整備された移住促進住宅と同じ造りなのか。

◎来年度採用予定の地域おこし協力隊2名を入居させる予定。改修住居は、前回同等の仕様と考えている。

◎今ある移住促進住宅に入居されている方の話では、冬期間のスガ漏りがひどいとの苦情を聞いた。

◎以前改修した移住促進住宅の件は、担当課として把握していない。

◎今回、内部改修するということなので、快適に暮らせると思う。

◎今後、問寒別小中学校の教員住宅はどの様に確保していくのか。

◎児童、生徒の定数の増減があるが、現状、職員住宅自体は足りている。近くの街から通勤を希望する教員もいるので、想定するのは難しいが、耐用年数を見ながら随時改修していきたい。

◎除雪運航管理システム導入後は、町民も除雪車の位置を把握できるのか。

◎町民や市民が運行状況をパソコンなどで確認できる自治体もあるが、管理経費がかかりすぎるため、今回は導入する予定はない。



東ヶ丘スキー場管理棟

行政報告―町長

令和2年度以降の幌延深地层研究計画案について

8月2日に三者協定に基づく協議の申し入れを受けた。三者協定では、計画の内容を変更する場合には、事前に協議するものとされている。

原子力機構は、平成27年4月に始まった第3期中長

期計画において、平成31年度末までに研究終了までの工程とその後埋め戻しについて決定するとしており、今後の研究計画を検討した結果、引き続き研究開発が必要であるとして、協議を申し入れしてきた。

本町は、三者協定に基づく確認会議開催に合意し、9月10日に第一回目を開催。今後は、確認会議において研究計画を精査し、北海道と協議を進めながら、町民、議会の意見を参考に、本町の方針を決定していきたい。

教育行政報告―教育長

○学校教育

文部科学省委託事業遠隔教育システム導入実証校として、本町の中学校が選ばれた。

北海道教育委員会のプログラミング教育事業の研究実践校に幌延小学校が指定を受けた。

地域連携研修事業の研究実践校の主体校として幌延中学校、連携校に町内の小

中学校が指定された。

7月23日に問寒別小中学校運営協議会の第一回目の会議が開催され、コミュニケーションの取り組みがスタートした。

中学校陸上競技全道大会が7月26日から28日に旭川市で開催され、幌延中学校の生徒6名が自己記録を更新し、健闘した。

バトミントンでは、8月2日から4日にかけて稚内市で開催され、幌延中学校の生徒2名が男子個人、ダブルスに出場し、善戦した。

北海道吹奏楽コンクール稚内地区大会が7月28日に稚内市で開催され、幌延中学校吹奏楽部がC編成の部で銀賞を受賞した。

剣道スポーツ少年団が7月28日に札幌市で開催された全道大会に出場した。

夏のこども朝活事業を7月29日から8日間開催した。幌延町体育協会主催の北海道ブレイブ・ファイターズの車いすソフトボール合宿を8月24日、25日に実施し、町民との交流を深めた。